

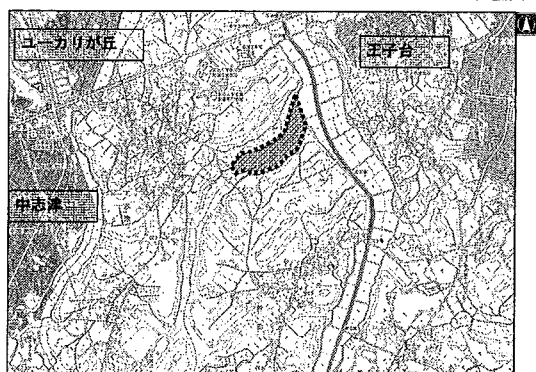
サシバ舞う畔田谷津 佐倉市畔田の取り組みの紹介

第6回里山シンポジウム全体会
2009年5月17日(日)13:40-13:55

発表: 畔田谷津ワークショップ
小野 由美子
イラスト: 浅野 俊雄
写真: 小玉 和夫



位置図



事業概要の説明 佐倉市谷津環境保全整備事業

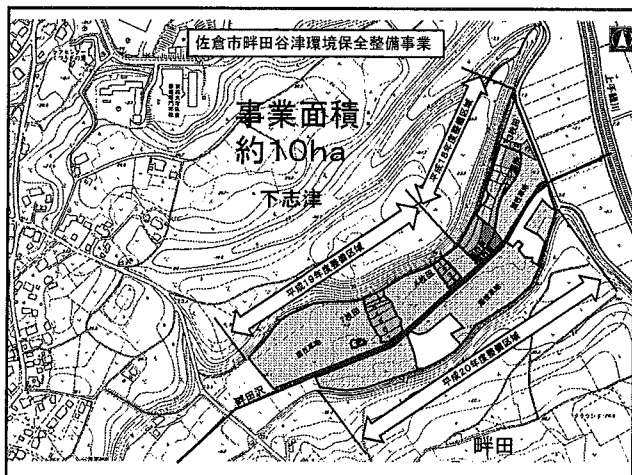
目的

- ・畔田谷津の谷津田・斜面林の田園環境を回復。
- ・谷津景観と生物・生態系の保全。
- ・市民が自然体験や環境保全活動に参加できる。

事業年度 平成18年度～22年度

事業費 21,200千円

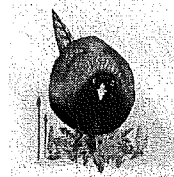
内訳 草刈・湿地造成費、施設整備費
ちば環境再生基金 助成金 上限10,000千円
「市町村による戦略的自然再生事業」



佐倉市谷津環境保全整備事業の 一環として

- ・平成19年度より、
- ・畔田谷津ワークショップ(以下 WS)が活動している。

里山シンポジウム分科会
5月11日実施
WS体験



ワークショップの活動内容
畔田谷津ワークショップ活動内容

定例活動月2回

- ・室内の検討会
年に数回、期末のまとめ等を含む。
- ・野外の管理作業
草刈り、草抜き、農道のごみ拾い、観察など
- ・調査班活動
植物、鳥、魚類、昆虫など
班による調査活動(会員自由参加)
- ・「生きもの見つけ隊」生物観察会

WS 組織運営について

- ・基本原則
 - ・参加は任意・自由とする(原則個人参加)。
 - ・方針・理念にそって能力に応じて活動する。
 - ・全体の合意を前提とする。
 - ・多くの人たちが自然と親しめる場として活用。

楽しみながら活動することをモットーに。

運営方法

運営委員会が基本方針を示す。
重要なテーマは全員で話し合う。

運営委員会の構成

事務局:環境保全課+運営委員(WS 6名)


WSの構成員

公募による市民 約50名
大学生「里山応援隊」約30名
合計 約80名登録(5月1日現在)

これまでの成果 5つ

- 成果1. 里山のシンボル・サシバの飛来
- 成果2. 谷津の植物のよみがえり
- 成果3. 生物多様性が高まる
- 成果4. 中心的存在は市民による
ワークショップ
- 成果5. 多くの人たちに親しまれる

次の世代へ...



ご清聴ありがとうございました。
おわり